

2024年3月29日

各位

平和不動産株式会社

平和不動産グループパーパス制定のお知らせ

平和不動産株式会社（本店：東京都中央区、代表執行役社長：土本 清幸、以下「当社」）は、当社グループの存在意義を表す平和不動産グループパーパスを制定いたしましたので、お知らせいたします。

平和不動産グループパーパス

Group Purpose

平和不動産グループパーパス

人々を惹きつける場づくりで、未来に豊かさをもたらす

● ステートメント

日本経済の中心・兜町で生まれた平和不動産は、全国の証券街に活気をもたらし、時代をつないできた。積み上げた信頼を次の世代へ。歴史的な資産と新しい価値を織り重ねて、未来に豊かさをもたらす存在になる。場づくりの連続で、かかわる誰もが幸せになる街を共創しよう。みんなで、いどりあふれる世界を描こう。はたらく場も、あそぶ場も、くつろぐ場も。わたしたちは目の前の“あなた”を魅了する場をつくり、道をひらきつづける。お客さまも、地域社会も、そして、あしたの地球も。合言葉はピース！あらゆる人々を惹きつけて、ピースで埋めつくす。さあ、未来志向で進もう！

● パーパスに込めた想い

私たちは、場づくりを積み重ねることで街を彩ってきました。平和不動産グループの仕事に共通する根源的な価値は、さまざまな場づくりを通して、人々を惹きつけること。私たちはグループ一丸となって、魅力的な場づくりを展開します。

私たちがめざすのは、あらゆるステークホルダーの未来に豊かさをもたらすことです。物質的な豊かさも、精神的な豊かさも。かかわるすべての人が、豊かさを実感できる場を、私たちは作りつづけます。

こうしたパーパスに込めた想いを大切にしながら事業活動を行い、企業としてのさらなる成長と豊かな未来の実現をめざしていきます。

● コミュニケーションアイコン

かつて証券取引所で使われていた「ハンドサイン」をコミュニケーションアイコンとしています。キービジュアルに用いているピースサインは、さまざまな場づくりによって惹きつけられた人々が、いきいきと過ごす様子の象徴であり、社名に用いられている「平和」の象徴でもあります。

人々を惹きつける場づくりで、未来に豊かさをもたらす



日本経済の中心・兜町で生まれた平和不動産は、全国の証券街に活気をもたらし、時代をつないできた。積み上げた信頼を次の世代へ。歴史的な資産と新しい価値を継ぎ重ねて、未来に豊かさをもたらす存在になる。場づくりの連続で、かかわる誰もが幸せになる街を共創しよう。みんなで、いざいざあふれる世界を描こう。はたらく場も、あそぶ場も、くつろぐ場も。わたしたちは目の前の“あなた”を魅了する場をつくり、道をひらきつづける。お客さまも、地域社会も、そして、あしたの地球も。合言葉はピース!あらゆる人々を惹きつけて、ピースで埋めつくす。さあ、未来志向で進もう!

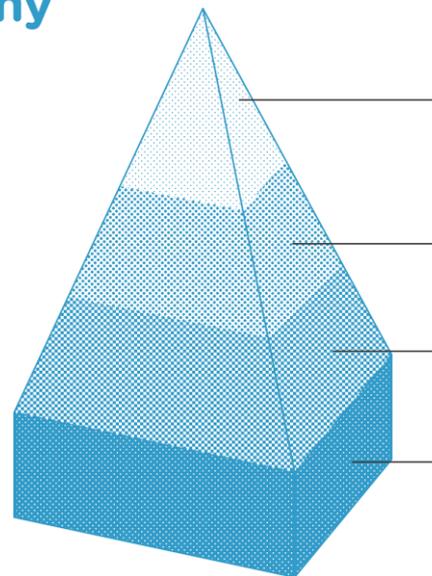


平和不動産グループ 企業理念

パーパス制定とあわせて、平和不動産グループの企業理念を再定義しました。企業理念は、パーパス、長期ビジョン「WAY 2040」、大切にする価値観、基本方針の4つで構成されます。

Group Philosophy

平和不動産グループ 企業理念



パーパス

人々を惹きつける場づくりで、未来に豊かさをもたらす

長期ビジョン「WAY 2040」

場づくりの連続で、非連続な成長を遂げる“Bazukuri Company”へ

大切にする価値観

信頼 未来志向 共創

基本方針

企業行動憲章/
平和不動産グループCredo・行動規範

本件に関するお問い合わせ先

平和不動産株式会社 経営企画部

TEL : 03-3666-0182

HEIWA REAL ESTATE GROUP



OUR PURPOSE



日本経済の中心・兜町で生まれた平和不動産は、全国の証券街に活気をもたらし、時代をつないできた。積み上げた信頼を次の世代へ。歴史的な資産と新しい価値を織り重ねて、未来に豊かさをもたらす存在になる。場づくりの連続で、かかわる誰もが幸せになる街を共創しよう。みんなで、いろどりがあふれる世界を描こう。はたらく場も、あそぶ場も、くつろぐ場も。わたしたちは目の前の“あなた”を魅了する場をつくり、道をひらきつづける。お客さまも、地域社会も、そして、あしたの地球も。合言葉はピース!あらゆる人々を惹きつけて、ピースで埋めつくす。さあ、未来志向で進もう!



人々を惹きつける場づくりで、未来に豊かさをもたらす

Group Philosophy

平和不動産グループ 企業理念

パーパス

人々を惹きつける場づくりで、
未来に豊かさをもたらす

グループの存在意義です。私たちは何のために社会に存在するのか、その本質的な目的や指針を示しています。

長期ビジョン「WAY 2040」

場づくりの連続で、
非連続な成長を遂げる
“Bazukuri Company”へ

グループのめざす姿です。パーパスの実現に向けた道を示し、私たちはどんな存在でありたいかを掲げています。

大切にする価値観

信頼 未来志向 共創

グループに共通する価値観です。私たちが何を大切にして業務を遂行するかを示しています。

基本方針

企業行動憲章/
平和不動産グループCredo・行動規範

グループ役職員一人ひとりが、高い倫理観を持って社会的責任を果たすための行動指針です。

Group Purpose

平和不動産グループパーパス

人々を惹きつける場づくりで、未来に豊かさをもたらす



私たちは、場づくりを積み重ねることで街を彩ってきました。グループの仕事に共通する根源的な価値は、さまざまな場づくりを通して、人々を惹きつけること。私たちはグループ一丸となって、魅力的な場づくりを展開します。



私たちがめざすのは、あらゆるステークホルダーの未来に豊かさをもたらすこと。物質的な豊かさも、精神的な豊かさも。かかわるすべての人が、豊かさを実感できる場を、私たちは作りつづけます。

あらゆるステークホルダーの豊かな未来

お客さま

取引先

従業員

地域社会

地球環境

株主・投資家

アイデアが生まれる
コミュニティ

明日への暮らしを
広げる場の提案

いきいきと働ける
職場

ここにしかない
個性あふれる店舗

Bazukuri Company

人々を惹きつける場づくり

新たな発見がある
イベント

日常を充実させる
レジデンス

クリエイティビティ
を高めるオフィス

豊かな時間を過ごす
ホテル

Communication Icon

ハンドサイン

合言葉は
ピース!

さまざまな場づくりによって惹きつけられた人々が、いきいきと過ごす様子の象徴



かつて証券取引所で使われていたハンドサインと、社名に用いられている「平和」の象徴



出典：中央区立京橋図書館所蔵 資料名「東京証券取引所」
をもとに一部加工

あらゆるステークホルダーの“ピースサイン”を増やしていくことが、当社グループの提供価値

Our DNA

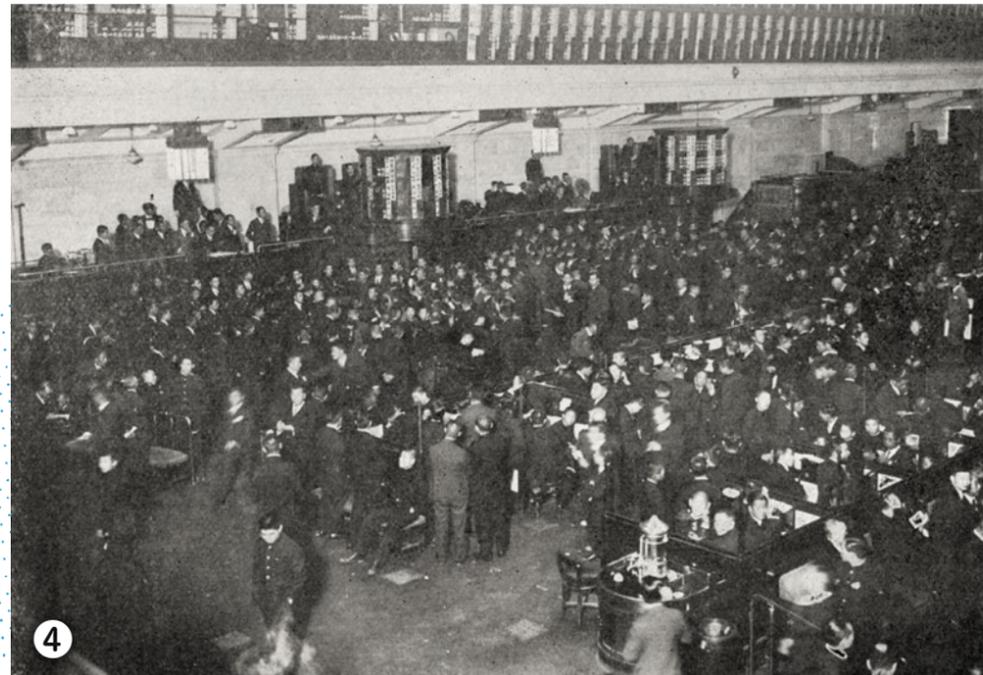
1928 渋沢栄一邸宅跡地に日証館建設



1943 日本証券取引所発足



1947 平和不動産株式会社設立



出典：中央区立京橋図書館所蔵 ①資料名「兜町証券街を見る」②資料名「株式取引所」③資料名「兜町証券街」④資料名「株式取引所内部」

Our History

1947～

証券の街を支えた創業期

証券取引所ビルのオーナー企業として設立。取引所の所在地を中心に事業の基礎を築く。



東京証券取引所ビル



大阪証券取引所ビル



セントライズ栄



一番町平和ビル



FinGATE KABUTO



K5



KABUTO ONE

兜町1.0

明治時代以降、渋沢栄一が日本初の銀行を興し、日本経済勃興の地として証券取引所や数多くの会社を設立。

コトはじめの街

2000～

事業の多角化による発展期

取引所ビルに加え、オフィスや商業施設等の賃貸事業資産を拡大し、収益基盤の強化を図る。

兜町2.0

昭和から平成初期にかけて、株取引が盛んになり、世界三大株式市場の一角を占める金融の街として発展。

証券・金融・投資の中心地

2014～

新たな成長のフェーズへ

日本橋兜町・茅場町の再開発に取り組み、「街づくりに貢献する会社」をめざす。

兜町3.0

2014年、日本橋兜町街づくりビジョン「人が集い、投資と成長が生まれる街づくり」を発表。

金融系スタートアップおよび
個性あふれる商業店舗の集積地

長期ビジョン「WAY2040」

場づくりの連続で、非連続な成長を遂げる “Bazukuri Company”へ

4つの成長戦略

① 再開発事業の拡大
人々を惹きつける
場づくりの全国展開

② 利益成長と資本効率向上の両立
賃貸事業+資本回転型ビジネスの
拡大と新規事業分野への進出

相乗効果による
企業価値向上

③ 社会価値の向上
サステナビリティ
施策の推進

④ 経営基盤の強化
成長加速に向けた
人的資本の最大化

計数目標

2040年の連結営業利益
250億円以上*1

資本コストを上回る
ROE継続*2

2050年GHG排出量
ネットゼロ達成

*1.2023年度における連結営業利益水準の約2倍水準

*2.ROE目標については中期経営計画ごとに設定

Our Values

大切にしている価値観

信頼

Trust



私たちの事業の根幹にあるのは「信頼」です。設立以来、証券取引所ビルのオーナーとして積み重ねてきた「信頼」を未来へつなぎ、将来にわたって発展させていきます。

未来志向

Forward thinking



私たちは「未来志向」で新しい価値を創造し、社会の期待に応えます。変化の激しい時代のなかで、未来はどうあるべきか、どうありたいかを常に考え、行動します。

共創

Co-creation



新しい価値創造は「共創」により生まれます。私たちは、多種多様なステークホルダーとの連携や協業を通じて事業の価値を高め、サステナブルな成長をつづけます。

人々を惹きつける場づくりで、未来に豊かさをもたらす